

行政官国内研究員制度のご案内

複雑かつ高度化する行政に対応し得る専門的な知識、技能等を有する行政官の育成を図るため、各府省の行政官を国内の大学院に派遣する制度です

- ◆ 行政官国内研究員に選ばれた職員は、1年～3年、国内の大学院に通い、博士号、修士号を取得します
- ◆ 大学院へは研修制度の一環として派遣されます

応募資格

(博士課程コース)

在職期間が2年以上25年未満
職務の級が行(一)2級から9級(相当)
勤務成績が優秀
引き続き職員として勤務する意思

(修士課程コース)

在職期間が2年以上18年未満
職務の級が行(一)1級から6級(相当)
勤務成績が優秀
引き続き職員として勤務する意思

派遣期間

(博士課程コース) 1年～3年

(修士課程コース) 1年～2年

応募～派遣のスケジュール

4月～6月 募集

6月 各府省から人事院に候補者の推薦

6月 人事院による書類審査・人物審査

7月 派遣予定者の決定

7月～ 大学院への出願手続(各自で希望大学院に出願)

～翌年3月 大学院合格、研究員に決定

翌年4月 大学院入学、派遣開始

人事院から各府省に対して候補者の推薦を依頼します。各府省における応募手続等については、所属する府省の人事担当課にご確認ください。

派遣先大学院・研究課題（2020年度修了者の例）

派遣先大学院・研究科	研究課題	所属府省
東京海洋大学大学院 海洋科学技術研究科（博士）	船舶入出港関連行政手続の一元的な処理を対象とした情報システムの構築と連携に関する研究	国土交通省
一橋大学大学院 経営管理研究科（修士）	地方公会計改革と自治体財政 - 固定資産台帳に焦点を当てて -	会計検査院
筑波大学大学院 システム情報工学研究科 （修士）	地理的犯罪予測に基づく予測型警察活動のフレームワーク：警察実務における受容性と予測精度の両立を念頭に	警察庁
九州大学大学院 経済学府（修士）	両面市場における間接的ネットワーク外部効果と価格戦略 - 競争政策の観点からの経済分析 -	公正取引委員会
政策研究大学院大学 公共政策プログラム（修士）	府省横断的な政策の評価手法とその活用 - これまでの評価事例を踏まえて -	総務省
名古屋大学大学院 環境学研究科（修士）	女子受刑者の社会的排除／包摂プロセス 女子刑務所の就労支援に着目して	法務省
横浜国立大学大学院 国際社会科学府（修士）	没収制度について 金地金密輸防止の観点から	財務省
一橋大学大学院 国際・公共政策教育部（修士）	中小企業の新陳代謝 市場退出面を中心に	経済産業省

経験者の声

改めて学ぶこと、研究することのありがたさ、楽しさに気づくことができました

一定期間業務を離れ、研究に専念することで、行政運営を客観的に見るよい機会となりました

霞が関で仕事をしているだけでは得られない本当に幅広い学問について学ぶことができ、自分にとっての大きな財産となるとともに、今後の行政実務を担っていく上での自信になりました



政策研究大学院大学「正門より見る」撮影：西川公朗氏